

## 日本鉄鋼協会記事

**第5回理事会** 日時：9月12日(木) 会場：協会々議室 出席者：角野会長・志村副会長・伊藤，西郷，俵，橋口各理事・山岡前会長・伊木，石原，入，武田，森永，横山各常務委員・橋本事務局長。

報告事項：Ⅰ. 編集委員会の件 Ⅱ. 秋季大会に関する件 Ⅲ. 品質管理大会に関する件。

協議事項：Ⅰ. 原子力研究規程一部変更の件—必要に応じ委員会に専門委員を置くことができる旨の規定を追加のことに決定 Ⅱ. 第2回原子力シンポジウム共催の件—参加のことに決定 Ⅲ. ヘイス氏講演会の件—11月16日(土)東京において開催のことに決定 Ⅳ. 八幡製鉄渡辺資金委員会に関する件—委員会規程に委員の任期を一年とする旨の規定を追加すること。ならびに次の15氏を委員に委嘱することに決定。角野尚徳，志村清次郎，青木不二夫，伊藤正夫，佐藤忠雄，西郷吉郎，田畑新太郎，俵信次，西村吉太郎，山岡武，辻畑敬治，松本豊，山本信公，吉田道一，芥川武 Ⅴ. 鉄鋼標準試料委員会に関する件—辞任その他の都合により委員長蜂谷茂雄氏，委員伊藤正夫，児玉藤雄，和田亀吉諸氏の解嘱を承認。新たに委員長に西郷吉郎氏，委員に芝崎邦夫，住友元夫，池上卓穂，下田秀夫，平野四蔵諸氏を委嘱のことに決定 Ⅵ. 東海支部および関西支部補助金交付の件—東海支部に16,500円，関西支部に78,000円交付のことに決定 Ⅶ. 印度金属学会年次大会に招請の件—会告済。なお関係会社に通知，出席者の有無につき照会のこと Ⅷ. 第4回大河内記念会賞受賞候補者推薦の件—調査の上適当者推薦のこと Ⅸ. 事務局規程，職員就業規則制定の件—事務局規程決定。就業規則は引続き審議のこと Ⅹ. 7,8月中入退会その他会員異動の件—承認 Ⅺ. 7,8月中収支決算の件—承認。

**第6回編集委員会** 日時：昭和32年8月30日(金) 会場：協会会議室 出席者：佐藤理事外11名。

報告事項：会誌完成発送の件。

協議事項：Ⅰ. 32年11月号原稿選定の件—選定済み Ⅱ. Tetsu-to-Hagané Abstracts No. 5刊行に関する件，高見沢囃託の編集原稿を各委員分担査読のこと Ⅲ. 会誌に掲載方依頼の件：1. 技術士法の制定について。一頁以内に要約の上，10月号に掲載のこと 2. 日本科学技術情報センターの概要及びアンケートについて。要旨のみを会告として記載のこと Ⅳ. 技術資料に関する件 1. 「焼入性の計算方式」(金属材料技術研究所・津谷和男君) 2. 「特殊製鉄法の展望」(通産省重工業課木寺淳君) 3. 「モルガシヤーマー式圧延機について」(神戸製鋼所製鉄部長葛蒲正俊君) 以上3項目の執筆依頼のこと Ⅴ. 他学協会と共催による講演論文取扱内規に関する件，次回編集委員会に持越のこと Ⅵ. 会誌編集予算の件(別紙の通り決定別紙略)(標準ページ数112ページを保持する) Ⅶ. 鉄鋼技術共同研究会論文に関する件—投稿者が正式研究論文として取扱いを求める場合は講演会で一応発表後投稿のこと。部会報告としての寄稿はそのまま掲載のこと Ⅷ. 投稿論文に関する件 1. 投稿時期と掲載時期との食い違いにより他誌に先きに発表される場合の原稿の取扱い方につき：次回委員会において審議のこと Ⅸ. 抄録に関する件。次回委員会までに抄録依頼委員(案)一覧表を作製のこと。

**第7回編集委員会** 日時：9月24日(火) 会場：協会々議室 出席者：作井常務委員外12名。

報告事項：Ⅰ. 会誌完成発送の件 Ⅱ. 技術資料執筆承諾の件。

協議事項：Ⅰ. 12月号原稿選定の件—選定済 Ⅱ. Abstracts No. 5刊行に関する件—掲載写真選定済 Ⅲ. 抄録委員委嘱の件—盛利貞氏(京大)外25氏に委嘱のことに決定 Ⅳ. 投稿時期と掲載時期との食い違いにより他誌に先に発表された場合の取扱方に関する件—次回継続審議のこと Ⅴ. 他の学協会と共催による講演論文取扱内規に関する件—次回継続審議のこと。

**原子力研究委員会** (第1回) 日時：8月—26日(月) 場所：協会々議室 出席者：三島委員長外各委員20名。

議事：Ⅰ. 副委員長および幹事の推薦—副委員長に佐藤忠雄，橋口隆吉。幹事に伊藤伍郎，吉田道一，橋本一の諸氏を推薦 Ⅱ. 事業—事業として文献資料の蒐集，調査研究，講習会，講演会等の開催を実施すること。これに伴い文献専門委員を置くことを決定した。

(第2回) 日時：9月20日(金) 場所：鋼材倶楽部 出席者：三島委員長外委員，同伴者40名。日立製作所原子炉設計担当者(日立工場原子力開発部副部長)松本政吉氏の「加圧水型動力炉について」の講演を聴取，終つて質疑応答があつた。

**中国四国支部講演会** 中国四国支部では，9月24日広島郵政会館において「鉄鋼の使い方」についての講演会を開催した。演題と講師は次の通りであつた。

鋼の一般的性質および形鋼の使い方—駒田日州男(八幡製鉄圧延課長)

鉄鋼の加工法(溶接)—田中五郎(横河橋梁常務取締役)